



「つたえるねっと」
で農作業情報を
随時配信中!

橋本資材センター

.....TEL.0736-33-2300

かつらぎ資材センター

.....TEL.0736-22-7822

9月の農作業

※表内の網掛け()の農薬を購入する場合や、毒劇物農薬を購入する場合は必ず印鑑を持参してください。印鑑のない方には販売することができません。

落葉果樹

樹上選果で高品質果実生産を

目指しましょう

9月になると、本格的な柿の収穫シーズンに入ります。収穫の際は採り遅れに注意してください。忙しくなりますが、熱中症には気を付けて収穫を行ってください。

柿の仕上げ摘果

玉果や格外の果実は販売価格を引き下げる要因となります。園内を見回り、奇形果・傷果・病害虫被害果・日焼け果を中心に最終仕上げ摘果を行いましょう。

摘葉・シルバーマルチ敷設

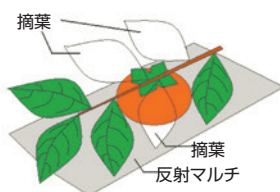
着色促進・黒変果の発生防止のために摘葉やマルチの敷設を行います。シルバーマルチは8月下旬頃から敷設し、摘葉は9月上旬の果色緑色が抜け始めた頃から実施しましょう。また、シルバーマルチは光反射によるミカンキイロアザミウマ飛来抑制効果もあります。尚、この数年猛暑による影響で日焼け果の発生が多く見られます。日射しが弱まる頃までマルチの敷設時期や摘葉実施時期を遅らせましょう。

柿の収穫・軟果対策

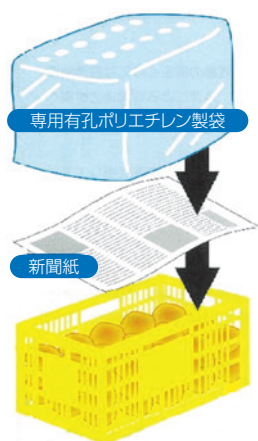
9月に入ると、中谷早生・阪口早生・紀北川上早生などの極早生品種から収穫が始まります。荷受基準を厳守し適期収穫に努めてください。極早生柿、刀根早生柿の果実は残暑の長引く年には脱渋後に軟果が多発することがあります。この時期は高温のため、果実からの水分蒸散

◎品種別のマルチ敷設・摘葉実施時期

品種	シルバーマルチ敷設	摘葉
極早生柿・刀根柿	8月下旬	9月上旬
平核無柿	9月中下旬	9月下旬
富有柿	10月上旬	10月中旬



図：反射マルチの敷設と摘葉



を抑制することが対策として有効です。収穫後すぐにコンテナに新聞紙(四つ折り)を載せ、専用の有孔ポリ袋を被せてください。

また、収穫した果実はシルバーシート等で覆い、直接日光が当たらない場所で保管しましょう。尚、雨天時の収穫は黒変果を助長する場合があります。そのため、果実表面の水滴は十分に乾かしてから出荷を行います。

●台風対策

台風の接近が多い時期となります。既に枝折れ防止対策として、枝つりや支柱立て等を行っていると思いますが、補強が足りない箇所については再度対策を徹底してください。

また、台風による傷果は軟果につながるため、混入のないように家庭選別を徹底してください。

●カメムシ対策

園地での発生や被害果が確認された園では、病害虫防除の欄に記載している「柿の主なカメムシ防除薬剤」をご確認の上、防除を徹底しましょう。

●桃の間伐・縮伐・秋期剪定

桃は冬期に大きな切り口を作ると衰弱しやすい。ため、密植園ではまず間伐・縮伐を実施してから剪定を行います。この時期は枝葉が繁茂しているため、混み具合がよくわかり、間伐・縮伐をすべきかどうか判断がしやすくなります。

秋期剪定は8月下旬から9月上旬頃に行います。主枝・亜主枝から発生した徒長枝を間引き、樹幹内部へ光が当たるようにしましょう。秋期剪定には花芽・葉芽の充実、冬期剪定の省力化、枯れ込みが少なくなるといった効果がありますが、若木を中心とした強樹勢に対してのみ実施し、老木などの弱樹勢では樹が衰弱するので控えてください。剪定の目安は新梢の30%以内を目安に行いましょう。ただし、せん孔細菌病の多発で落

葉が多い園では剪定程度を弱くしてください。

●病害虫防除

モモスモモウメではカイガラムシ類の幼虫発生時期となります。防除の際は、枝葉だけでなく幹まで丁寧に散布し、防除を徹底してください。柿ではカメムシ類による被害発生に注意してください。収穫シーズンであるため、薬剤の収穫前日数と総使用回数に注意してください。

品目	防除時期	適用病害虫	防除法	使用時期(収穫前)	使用回数
富有柿	9月下旬～10月上旬	うどんこ病・炭そ病・落葉病 カメムシ類・カキノヘタムシガ ※ハマキムシ類の発生に注意する。 ※キックオフ顆粒水和剤はシノテフラン(スタークル)、クロラントラニプロロール(サムコル)が含まれているため、総使用回数に注意する。	スコア顆粒水和剤 キックオフ顆粒水和剤	3,000倍 2,000倍	前日迄 前日迄 3回以内 3回以内
		カイガラムシ類 ※せん孔細菌病多発園では9月上旬にアグレプト水和剤1,000倍(60日前迄/2回以内)を加用して散布する。	モベントフロアブル	2,000倍	7日前迄 3回以内
もも	9月上旬				
	9月下旬	せん孔細菌病 ※よくもみほぐし、小容器でかきまぜてタンクに投入する。	ICボルドー412 アピオン-E(展着剤)	30倍 1,000倍	規制なし 規制なし
すもも	(収穫後) 7月～9月	ケムシ類	オリオン水和剤40	1,000倍	7日前迄 3回以内



◎柿の主なカメムシ防除薬剤

防除法		使用時期 (収穫前)	使用回数
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	前日迄	3回以内
アグロスリン水和剤	1,500倍	前日迄	3回以内
キラップフロアブル	2,000倍	7日前迄	2回以内
ダントツ水溶剤	2,000倍	7日前迄	3回以内

●土づくり

品 目	9月又は1～2月(10aあたり)	
もも うめ すもも	完熟堆肥	1～2t
	アヅミン	40kg
	BM ヨウリン	60kg
	スーパーマグ	60kg
	セルカ・苦土石灰・消石灰	100～200kg

※土壌改良資材の投入と中耕は毎年励行しましょう。

柑橘

仕上げ摘果と浮皮軽減対策で

高品質果実生産に努めましょう

●温州みかんの仕上げ摘果

9月は先月に引き続き、早生・普通温州みかんの仕上げ摘果の時期になります。今年の果実品質と来年の花芽確保を目的として摘果作業を行いましょう。着果量の多い樹から順に、見残した小玉果や、傷果、日焼け果、病害虫被害果など品質の低い果実を摘果し果実品質を揃えましょう。

●中晩柑類の施肥

9月の中晩柑類の施肥は、果実肥大促進・貯蔵性向上や、花芽分化を促進させ来年度の隔年結果を防止する効果があります。施肥が遅れてしまうと効果が劣るばかりか、減酸や着色にも影響を与えるため注意してください。

●浮皮軽減対策

浮皮とは、果肉の成長が止まった後、果皮が水分を吸収して肥大することにより、果肉と果皮の間に隙間ができる生理障害です。秋期に気温が高く、雨が多いことで発生しやすくなり、果実が腐敗しやすく食味が劣ってしまいます。

浮皮軽減対策として、園地内の日当たり・風通しの改善や、溝掘りで排水性の確保、除草を行い地面が乾きやすいようにして湿気が溜まらないようにしましょう。

●病害虫防除

台風や秋雨の影響で、収穫後に青かび病や緑

品種	仕上げ摘果時期	葉果比
早生温州(宮川、田口)	9月下旬	25葉に1果
普通温州(石地、きゅうき)	10月中旬	20～25葉に1果

●特殊防除

防除時期	適用病害虫	防除法	使用時期 (収穫前)	使用回数
発生時	カメムシ類	スタークル顆粒水溶剤 ダントツ水溶剤	前日迄 前日迄	3回以内 3回以内
台風襲来前	かいはよう病	クプロシールド	1,000倍	規制なし

品目	施肥時期	肥料名	
八朔・ネーブル 不知火・はるみ	9月上旬	果樹粒状配合	80kg
八朔 省カタイプ		有機ユートップ668	120kg

●みかん、中晩柑類の防除

防除時期	適用病害虫	防除法	使用時期 (収穫前)	使用回数
9月以降	黒点病 カメムシ類	ナティーボフロアブル スタークル顆粒水溶剤	1,500倍 2,000倍	前日迄 前日迄
				3回以内 3回以内
収穫前	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日迄

かび病などの発病が心配されるため、収穫前の防除を徹底しましょう。また、降雨・強風による黒点病、かいはよう病の発病や、果実を食害するハマキムシ類の発生などが考えられるため、これらの適期防除も行いましょう。

水稻

適期に刈取りしましょう

●刈取り適期

遅れ穂を除いたすべての穂の元に、5～10粒程度緑色の籾が残っている時が刈取りの目安です。刈取り適期の診断は、稲づらではなく籾全体を見て刈取りを決めましょう。

●刈取り時期と米の品質

刈り遅れると「胴割れ米」や「茶米」が増加します。逆に早刈りした場合は「青米」や「未熟米」が増加します。

●乾燥調整作業

収穫適期の籾の水分含量は25%前後ですが、長期保存や粳すりを行うためには、水分含量が14～15%になるよう乾燥する必要があります。高温(40℃以上)で急速に乾燥させると乾燥ムラを起すことがあり、乾燥ムラにより粒の表面と中心部に水分量の差が生じることで「胴割れ米」や「くだけ米」が増加する原因となるので注意しましょう。



◎刈取り適期の目安

キヌヒカリ (極早生)	出穂後 約 35 日
コシヒカリ (極早生)	出穂後 約 35 日
きぬむすめ (中 生)	出穂後 約 37 日
ヒノヒカリ (晩 生)	出穂後 約 40 日

※山間地域では、刈取り適期の目安が上記より1日程度遅くなります。



紀北地域の最新ニュース!

NEWS&TOPICS

6/22
SUN恋野あじさいまつりで
ジュース販売

橋本市恋野の「恋し野の里あじさい園」で「第16回あじさいまつり」が開催され、橋本東支店が出店し、ジュースの販売を行いました。参加した職員は「地域恒例のイベントに今年も参加できて嬉しい。地域に密着できれば」と話しました。そのほかにも、かき氷、お餅、唐揚げの販売や、ミニLIVE、太鼓の演奏が行われ、多くの方で賑わいました。

7/7
MON地元小学生が
柿の摘果作業を体験

九度山町の柿農家である中谷裕一さんが講師となり、九度山小学校3年生の児童が地元特産の柿「富有」と「平核無」について教わりました。児童らは、柿の生育状況や品種の違い、摘蕾・摘果・剪定の必要性などについて学び、積極的に質問を投げかけました。その後、講師からレクチャーを受けながら摘果バサミで果実を落とし、柿の状態をスケッチしました。秋には柿の収穫体験を予定しています。

6/18
WED

きじつ 枳実出荷説明会

枳実用原料である摘果ハッサクの出荷説明会を開き、ハッサク生産者18人が参加。枳実に含まれる成分や出荷に至るまでのスケジュールについて説明しました。

枳実用原料はハッサクやダイダイ、ナツミカンなどの未熟果実を乾燥させた生薬で、漢方薬に用いられており、消化不良や便秘の改善、胃腸の機能を回復させる効果があります。

今年は6月末から荷受けを開始し、前年比160%、約1tの出荷となりました。

桃出荷
甘みのぎゅっと詰まった
美味しい桃に

桃の主力品種「白鳳」の出荷が始まり、やっちゃん広場や京阪神の市場を中心に約115t出荷しました。今年は病虫害の被害もなく順調に生育。降雨が少なかった影響でやや小ぶり傾向でしたが、その分、甘みの詰まったジューシーな仕上がりとなっています。かつらぎ町西渡田で「白川白鳳」「白鳳」などを栽培する山本康秀さんは「たくさんの人にこの地域自慢の桃を食べてもらいたい」と笑顔で話しました。

6/26
THU7/3
THU

子どもたちがヤマハシ選果場を見学

6月26日に橋本市立紀見小学校の児童が、7月3日に三石こども園の園児が、ヤマハシ選果場をそれぞれ訪れ、選果場内や、柿・ブドウ園地を見学しました。子どもたちは選果場の機械に興味津々の様子でした。最後に、JAわかやま紀北地域本部PR隊リーダー「かきたん」のストラップをプレゼントし喜んでもらえました。

7/17
THU

ブドウ直売所へようこそ!

今年もブドウの美味しい季節がやってきました。西渋田ブドウ部会がブドウ直売所を設け、「ピオーネ」「シャインマスカット」などを毎年販売しています。

かつらぎ町の西総合集荷場で、7・8月の朝9時から、今年は7月17日から8月25日頃までの販売を予定しています。

休日は朝から行列ができ、ほとんど売り切れてしまうそうです。西渋田ブドウ部会の平田功部会長は「採れたて新鮮な美味しいブドウをたくさんの人に食べてもらいたい」と話しました。

7/12
SAT

年金セミナー・個別相談会

社会保険労務士の木村顕夫先生を講師にお招きし、年金セミナー・個別相談会を開きました。セミナーでは、年金のしくみや受給年齢、働きながら年金をもらえるかなど様々な疑問について説明しました。皆さん熱心に耳を傾けていらっしゃいました。

7/15
TUE女性会で
ラー油&クラフトコーラ作り

女性会活動として、奈良県五條市の美容室「Rodzina CUTSTUDIO HIRO」の竹原和哉さんを講師に迎え、ラー油とクラフトコーラの作り方を教わりました。竹原さんは麻婆豆腐作りの趣味が高じて麻婆豆腐の会を定期的に開くほどの腕前。今回は麻婆豆腐に欠かせない調味料である自家製ラー油の作り方を教わりました。クラフトコーラは、黒糖とザラメでカaramelを作り、様々なスパイスを加えて煮込みます。炭酸水はもちろん牛乳で割るのもおすすめです。





みんな!
おいで!

紀北地域

感謝祭

木山 裕策

日本伝統芸能
猿まわし

第一種取扱業登録証
株式会社二助企画/神戸市北区大沢町上大沢2150/
展示/神保第0514002号/平成26年6月6日/
令和11年6月5日/箕輪俊彦

令和7年 8月30日 土

9:30 ~ 16:00

かつらぎ総合文化会館
「あじさいホール」

〒649-7121 和歌山県伊都郡かつらぎ町丁ノ町2454

かつみ♡さゆり

風船職人 池田君



るうびいず徳原



ご当地キャラが大集合!!



女性会
スコップ三味線

模擬競馬

アトラクション!



カフナスライダー



ジャンボサイコロ

ゲルメ

JAわかやま各地域本部の
農産物や加工品、
キッチンカーが大集合！
美味しいグルメを味わい尽くそう！



※タイムスケジュール等
詳細は、JAわかやま
Instagramを
ご確認ください。

記念品交換券
 お一人様1点のお選しとなります。
 IAわがやま 紀北地域 感謝祭2025



2人で仲良く
元氣いっぱい
大きくなってね

橋本市隅田町下兵庫

瀬岡

幸志郎くん(6歳)

幸華ちゃん(3歳)

お父さん…悟さん お母さん…千智さん

幸 せの「幸」の字が名前に入っている幸志郎くんと幸華ちゃん。2人の名前には「自分自身も周りの人も幸せにできるように」という思いが込められています。慎重派の幸志郎くんと怖いもの知らずの幸華ちゃん。頼れるお兄ちゃんがそばにいて、幸華ちゃんも心強くなっているのかな。幸志郎くんは野球観戦に行くくらい野球が好きで、4月から習い始めました。幸華ちゃんはお人形のお世話が好きで、最近のお気に入りアンパンマンに登場するコキンちゃん。「お父さんお母さんのことが大好き!」と2人とも嬉しそうに話してくれました。ご両親は、「優しく素直な子に育てほしい」と2人の成長を楽しみにしています。これからも幸せ溢れる日々を過ごしていってね。

法律相談会

9月19日(金)

場所：紀北地域本部3階

時間：午後1時30分～5時まで

JAでは弁護士による無料法律相談を組合員及びご家族の方を対象に毎月開催しています。相談時間は30分以内で、秘密は厳守いたしますので、安心してお申し込みください。なお、定員となり次第締め切らせていただきます。

☐お問合せ先／紀北地域本部総務生活課

☎0736-42-5172

☐組合への加入は最寄りの支店へご相談ください。

ローン相談会

9月7日(日)・14日(日)

9月21日(日)・28日(日)

☐場所／橋本支店 1階

☐時間／午前9時～午後4時まで

地域の方の住宅ローンなど各種ローンのご相談やお申込み受付を行っています。完全予約制となっていますので、ローンセンターまでお気軽にお問合せください。

☐お問合せ先／ローンセンター

☎0736-33-2922



農作業中の熱中症に注意!



熱中症は正しい知識を身につけることで、適切に予防することができます。お互いに声を掛け合って、熱中症を予防しましょう!

天気予報と体調をチェック

急に暑くなる日は要注意。高温時の作業は極力避け、日影や風通しのよい場所で作業を。

こまめな水分・塩分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに休憩をとって水分・塩分を補給。

単独作業は避ける

作業はできる限り2人以上で。時間を決めて連絡を取り合う。

熱中症アイテムの活用

帽子や空調服、送風機を活用。

